



安全に！ 賢く使おう！



① 健康に気を付けて使しましょう！

タブレットを使いすぎているいませんか？ 利用時間や、使わない場面を決めておきましょう。

長時間使用(健康)

タブレットを使用する際は、30分に1回程度休憩を取り、画面は30 cm離れて見ましょう。また、寝る前はタブレットを使わないようにしましょう。(文部科学省「タブレットを使うときの5つのやくそく」から)

② 学習や探究のために使しましょう！

タブレットで、何でもやっていいのでしょうか？ 自分自身の学びのために使しましょう。

タブレットの利用目的について

学校で配られた端末は、学習に関係ない目的では使いません。

(文部科学省「1人1台端末の時代となりました—ご家庭で気を付けていただきたいこと」)

③ 情報をそのまま信じてはいけません！

その情報は、本当に正しいですか？ 発信元はどこか、複数の情報で確かめましょう。

信憑性

インターネットには、様々な情報があふれています。不確かな情報や間違った情報もあるので、情報の正確さや信頼性には十分注意する必要があります。発信元を確認したり、複数の情報と比べたりして、確かめることが大切です。

④ 共有・発信の前に、もう一度チェックしましょう

間違った文字がないか、相手に分かりやすい表現になっているか、引用元が書かれているかを確認しましょう。内容によっては、相手を嫌な気持ちにさせたり、トラブルになったりするので注意しましょう。

正しい情報発信

情報を引用する時は、引用元の名称や URL も合わせて記載します。

⑤ 相手の嫌がることはしません！

キャラクターや友達の作品を勝手にコピーしたり、友達の写真・動画を勝手にとったり、相手を傷つける言葉を使ったりすることはないですか？ 相手がどんな気持ちになるかよく考えましょう。

法律等で問われることがあることを、今から知っておく必要があります。

① 著作権侵害

商品キャラクターや他人の作品を勝手にコピーしたりインターネット上にアップしたりすることは、著作権の侵害に当たります。

② 肖像権の侵害

他人の写真や動画を勝手に撮ったり公表したりすることは、肖像権の侵害に当たります。

③ 盗撮、誹謗中傷

盗撮、誹謗中傷は許されない行為です。迷惑防止条例違反、侮辱罪、名誉棄損罪などに問われることがあります。